

## 六角橋中ブロック

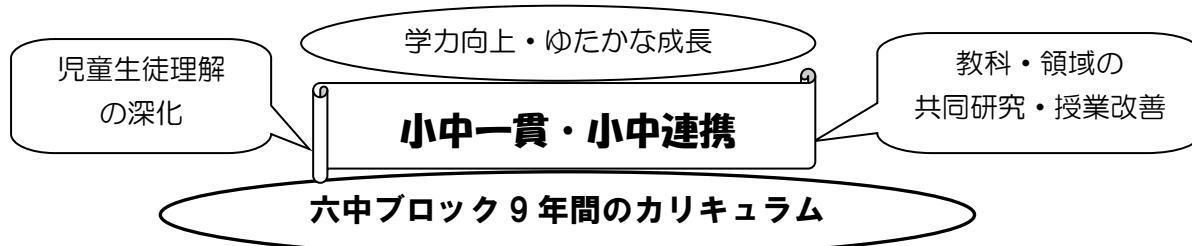
神大寺小学校・神橋小学校・中丸小学校・斉藤分小学校・六角橋中学校  
テーマ：「様々な言語活動を通して、思考力・判断力・表現力の育成を図る。」

平成24年度より、横浜市立小学校・中学校では全142ブロックで「横浜型小中一貫教育」が全面的にスタートしました。「横浜型小中一貫教育」とは、敷地や校舎を共有するなどの物理的条件に関係なく、ブロック内の小学校と中学校が情報交換や連携をして、義務教育9年間の連続性を図った小中一貫カリキュラムに基づく教育活動を推進することです。このことによって、子どもの学力の向上や児童生徒指導上の課題の解消を目指しています。

上記テーマのもとで進めている、六角橋中ブロックの小中一貫教育について紹介します。

### 小中合同授業研究を行います！

- ・6月に小学校にて…4小学校で各教科等の研究授業と協議会に各学校の教職員が参加しました。
- ・1月に中学校にて…中学校の授業研究に4小学校の教職員が参加し、協議会を行う予定です。9年間の学びの連続性など学力向上と、カリキュラムマネジメントの推進を行います。



地区懇談会のようす（26年9月）



小学6年生が六中へ（26年10月）

### 情報共有を大切にしています！

- ・6月には、小学校旧6年生担当者と中学1年生担当者が、授業参観の後、六中視聴覚室にて情報交換、中1ギャップの解消などについての話し合いを行いました。
- ・9月に小中学生が参加して地域の方々とともに、地域にねぎしたテーマを設定し、地区懇談会を開催しました。
- ・10月には学区内小学校6年生が六中を訪問、中学生徒会による中学校紹介・授業参観・部活動見学などで交流し、小学校6年生の入学後の不安を取り除く活動を行っています。
- ・同じく10月、小中一貫担当者が集まり、市や全国の学力学習状況調査結果の分析を行い、今後の小中連携に生かすための話し合いを行いました。

### その他の活動

- ・12月の中学校の学校保健委員会に神橋小高学年が参加します。
- ・1月の中学2年生による職場体験のひとつとして、4小学校での体験活動を行っています。